保証書

電気ポット保証書

持込修理

取扱説明書、本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型名	CH-CC10	修理メモ
●お客様 お名前	☎	
●お客様 ご住所 〒		
●お買い上げ日 年 月 日	●販売店名・住所	
保証期間 お買い上げ日より 本体1年	☎	

●印欄に記入のない場合は無効となりますから、必ずご確認ください。

1. ご転居、ご贈答などで、お買い上げ販売店にお申しつけできない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にお申しつけください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  (イ) 使用上の誤り、および改造や不当な修理による故障および損傷。
  (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
  (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
  (ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用の長時間使用、車輌、船舶へのとう載）に使用された場合の故障および損傷。
  (ホ) 本書のご提示がない場合。
  (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書きかえられた場合。
  (ト) 消耗部品の交換。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
  This warranty is valid only in Japan.
4. 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保存してください。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

象印マホービン株式会社
〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2391

愛情点検 長年ご使用の電気ポットの点検を！

こんな症状はありませんか
●ご使用中、電源コード・差込みプラグが異常に熱くなる
●保温ランプに切りかわらないときがある
●その他の異常や故障がある

▶ ご使用中止

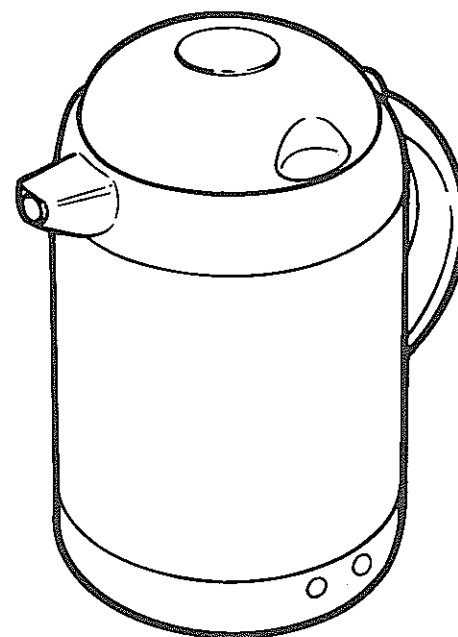
こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検(有料)をご相談ください。

CH-CC10 型 ©Ⓑ Ⓐ

ZOJIRUSHI

家庭用

電気ポット 取扱説明書

型名 CH-CC10 型

●このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
●この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保存してください。

保証書つき

もくじ

●この商品は水をわかして保温するタイプで沸とうはしません。

お使いになるまえに

安全上のご注意 必ずお守りください

- ここに表した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷※1を負うことが想定される内容を表します。

注意 取り扱いを誤った場合、傷害※2または物的損害※3の発生が想定される内容を表します。

※1 重傷とは、失明、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院、長期の通院を要するものをさします。

※2 傷害とは、治療に入院・長期の通院を要さないけがややけど、感電などをさします。

注意

△記号は、警告、注意を促す内容があることを告げるものです。具体的な注意内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

禁止

⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。具体的な禁止内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

指示

●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。具体的な指示内容は図の中や近くに文章や絵で表します。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

⚠警告

分解禁止

改造はしない。また修理技術者以外の人は分解したり修理をしない

火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない
流し台など水にぬれた場所に置かない

ショート・感電の恐れがあります。

ぬれ手禁止

ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがをする恐れがあります。

禁止

交流100V以外では使用しない

火災・感電の原因になります。

禁止

満水表示以上の水を入れない

湯がふきこぼれ、やけどの恐れがあります。

禁止

本体を抱きかかえたり、傾けたり、ゆすったり、上ぶたを持って移動や排湯をしない

湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。

禁止

ポットを転倒させない

湯が流れ出て、やけどの恐れがあります。

禁止

水以外のものをわかさない

お茶、牛乳、酒などはわき上がるときにふき出してやけどの恐れがあります。

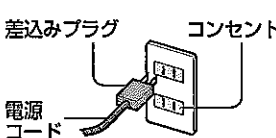
接触禁止

注ぎ口に手を触れない

やけどをすることがあります。特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

禁止

電源コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけない

無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、高温部に近づけたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

禁止

氷を入れて保冷用に使わない

結露が生じ、感電、故障の恐れがあります。

- お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

⚠警告

禁止

器具用プラグの先端にピンなど金属片やごみを付着させない

感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

器具用プラグをなめさせない

感電やけがの原因になります。特に乳幼児にはさわらせないようご注意ください。

必ず実施

差込みプラグはコンセントの奥までしっかり差し込む

感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

必ず実施

定格15A以上のコンセントを単独で使う

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

必ず実施

差込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふく

火災の原因になります。

必ず実施

上ぶたは確実に閉める

倒れたときに湯が流れ出てやけどの恐れがあります。

⚠注意

接触禁止

上ぶたを開けるとき、出る蒸気に触れない

やけどの原因になります。

接触禁止

使用中や使用後しばらくは高温部に触れない

やけどの原因になります。

禁止

壁や家具の近くで使わない

蒸気または熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。

禁止

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない

火災の原因になります。

禁止

湯わかし中は、湯を注がない

湯が飛び散りやけどの原因になります。

禁止

専用の電源コード以外は使用しない
電源コードは他の機器に転用しない

故障、発火の恐れがあります。

プラグを抜く

使用時以外は、差込みプラグをコンセントから抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

必ず実施

お手入れは冷えてから行う

高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

必ず実施

差込みプラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って抜く

感電やショートして発火することがあります。

お願い

■**空だきはしない**

火災・故障の原因になります。

■**落とす、ぶつけるなどの衝撃を与えない**

故障・破損の原因になります。

■**キッチン用収納棚などの上で湯わかしをする場合、蒸気が天井部分に当たらないように注意する**

変色や変形の原因になります。

■**水以外のもの（氷・スープ・牛乳・レトルト食品・お茶など）は入れない**

ティーバッグやお茶の葉を入れてわかしたり、インスタント食品を調理したりすると泡立ち、内容物がふき出してやけどをすることがあります。また水路が詰まったり内容器の焦げつきや腐食の原因になります。

■**熱源のそばで使わない**

火災・故障の原因になります。

■**凍結する恐れのある場所に長時間電源を切って放置する場合は、必ず内容器内の水を完全にすてる**

凍結による故障の原因になります。

■**本体を引きずって移動しない**

机などに傷のつく恐れがあります。

各部のなまえと扱い方

内ぶたパッキン

内ぶた

プッシュボタン

上ぶた

上ぶたの開け方・閉め方

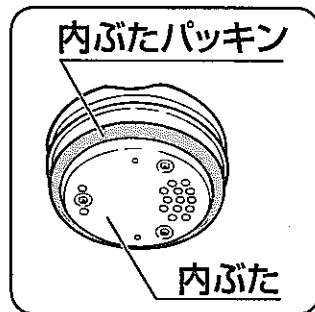
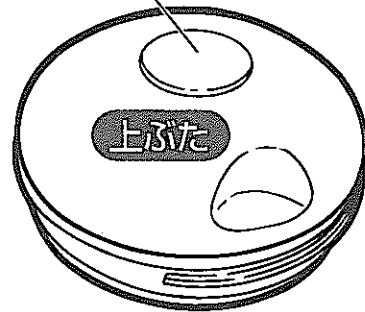
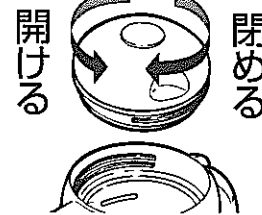
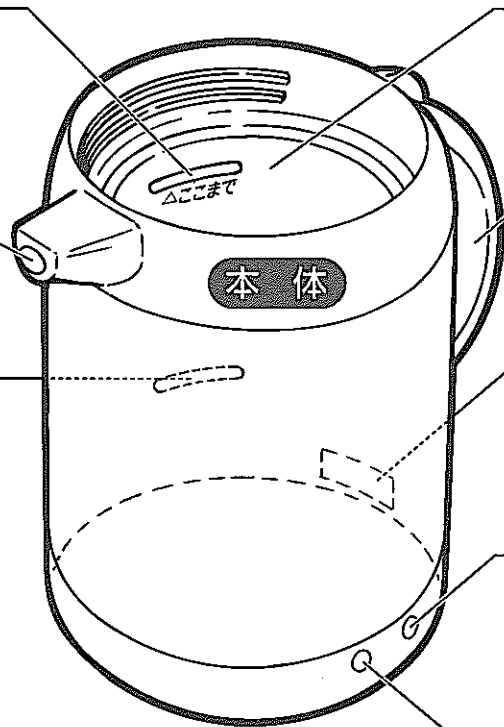
開ける　閉める

満水表示
(△ここまで)

内容器

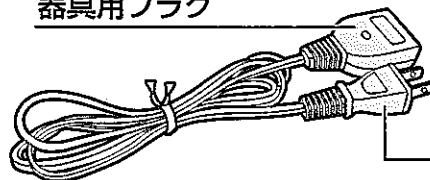
ハンドル

注ぎ口
ここから湯が出る

本体

給水表示
●必ず表示以上水を入れてください。

プラグ差込み口
器具用プラグを差し込む

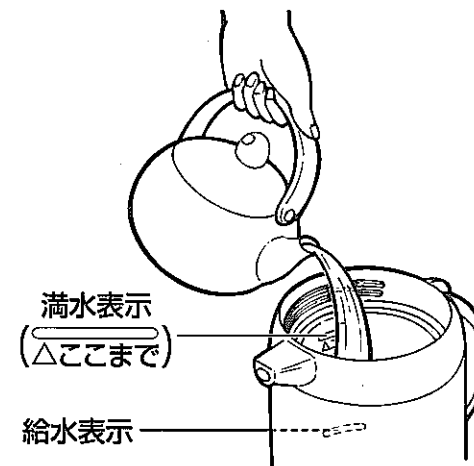
「保温」ランプ

「わかす」ランプ

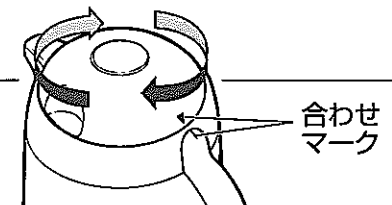
電源コード

湯をわかす

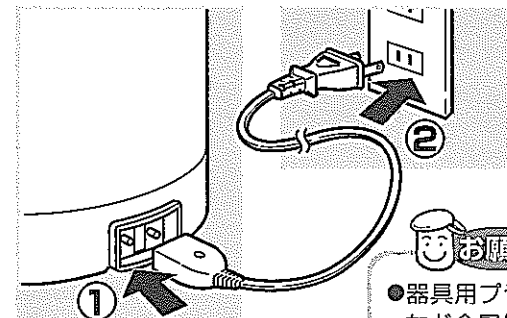
初めてお使いになるときや、長期間お使いにならなかった場合は、一度湯をわかし、湯をすててからご使用ください。

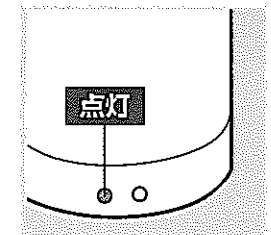
使い初めはプラスチックなどのにおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。

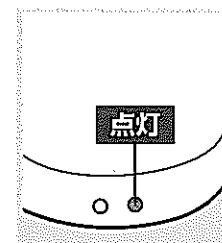
1 上ぶたを開け、別の容器で水を入れる

お願い
- ●蛇口から水を直接入れたり、流し台に置いて底面をぬらさない(本体に水が入り故障の原因)
- ●本体に水がかからないように注意する(水が入り故障の原因)
- ●「満水表示」以上、水を入れない(湯が注ぎ口から飛び散り、危険)
- ●水以外のものは入れない
- ●市販の水質改質材(炭など)やミネラル添加材を入れて使用しない(かけらが詰まり故障の原因)

ふたを閉める

上ぶたは「合わせマーク」の位置まで確実に閉める
(注ぎ口以外から湯が流れ出て、やけどの原因)

2 プラグを接続する

プラグを接続すると「わかす」ランプが点灯し、自動的に湯わかしが始まります。

奥までしっかり差し込む
(感電・ショート・発煙・発火の原因)

お願い
- ●器具用プラグの先端にピンなど金属片やごみを付着させないでください。

3 湯わかし → 保温

湯わかしが終わると「保温」ランプが点灯し、保温に切りかわります。

湯わかし時間	約15分

(室温20℃、水温20℃、満水)

保温中「わかす」ランプが点灯し、再度湯わかしをすることがありますが、故障ではありません。

- ●やけどの恐れがありますので、以下の内容をお守りください。
  - ・「わかす」ランプ点灯中は移動させたり上ぶたを開けない
  - ・湯わかし中は湯を注がない

使い方
湯を注ぐ

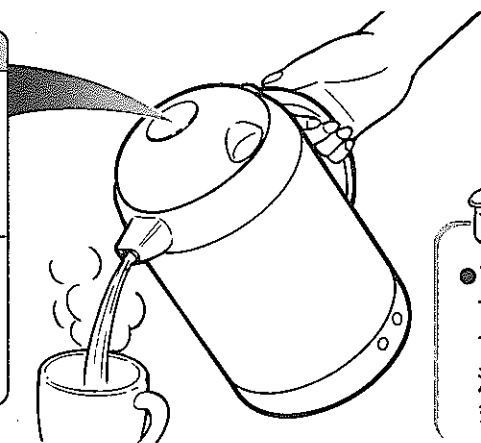
プラグをはずし、ハンドルを持って傾けて湯を注ぎます。

プッシュボタンの使い方

注ぐとき

プッシュボタンを押し、図のような状態にすると注げます。

もどすとき

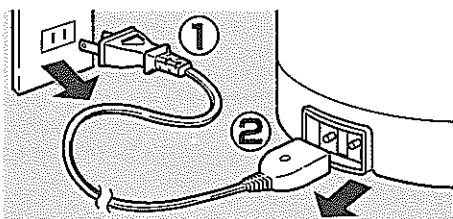
もう一度プッシュボタンを押し、図のような状態にもどします。

●保温するときは再度プラグを接続してください。プラグをはずすと保温できません。

お願い

●プッシュボタンをもどした状態であっても、本体を傾けたり、ゆすったり、転倒させたりすると注ぎ口より湯が出ることがありますので絶対にしないでください。

使い方
残り湯をすてる

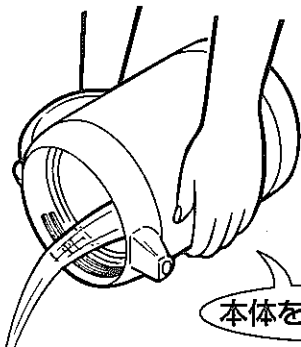
1 プラグを抜き、上ぶたをはずす

お願い

●ぬれた手で差込みプラグや器具用プラグを持たない
（ショート・感電の恐れ）

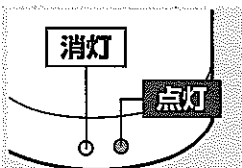
●注ぎ口からのしずくが手にかからないよう注意する（やけどの原因）

●ハンドル・プラグ差込み口に湯がかからないよう注意する
（やけど・故障の原因）

2 両手で本体を持ち残り湯をすてる

お願い

●1日1回は残り湯をすててください。
（水アカの付着の原因になります。）

空だき防止

給水表示以下でプラグを接続した場合、過熱による故障を防ぐために空だき防止機能がはたらいて、湯わかしヒーターへの通電を止めます。

「わかす」ランプが消灯、
「保温」ランプが点灯

処置 プラグを抜いて、内容器が十分冷めてから水を入れ、再びプラグを接続する
（やけどの原因）

お手入れ
本体のお手入れ
必ずプラグを抜き、残り湯をすて、本体が冷えてから行ってください。

- ●シンナー・ベンジン・みがき粉・たわし類（ナイロン・金属製など）・漂白剤などを使わないでください。（内ぶた、内容器が傷つく原因）
- ●食器洗い乾燥機、食器乾燥器を使用しないでください。（樹脂の変形の原因）
- ●長期間使用しないときは、十分乾燥させて、ニオイが付かないようにし、ポリ袋などに入れて保管してください。

本体・上ぶた　**よく絞ったふきんで汚れをふき取る**

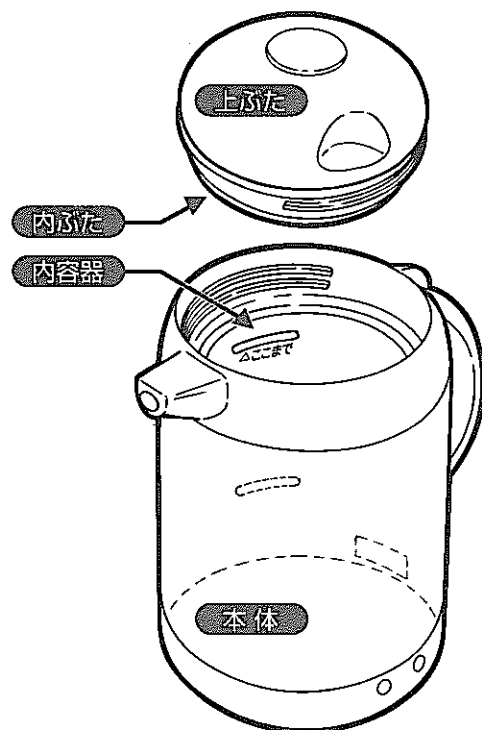
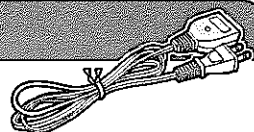
●丸洗いは絶対にしないでください。また、底がぬれた状態で製品をさかさまにして乾燥させないでください。（内部に水が入り、故障・さびの原因）

内ぶた	ぬれた柔らかいスポンジでふき取る
内容器	定期的にクエン酸洗浄をする →下記参照

このようなときに…
- ●赤さび状の斑点（もらいさび）がある
- ●乳白色・黒色などの変色・膜状のものが浮遊している

（使用される水質や湯わかしの回数によって汚れの状態は違ってきます。）

電源コード

乾いたふきんで汚れをふき取る

1～3カ月に1回は クエン酸洗浄（ピカポット）

クエン酸は食品添加物につき、食品衛生上無害です。

泡立ち、ふきこぼれ防止のため弊社の**ピカポット**（ポット内容器洗浄用クエン酸）をお使いください。（別売）→ P.8

1 コップにクエン酸30ｇを入れて、ぬるま湯で溶かし、内容器に水といっしょに満水表示（△ここまで）まで入れる

●水は満水表示以上入れないでください。（ふきこぼれる恐れ）

2 プラグを接続して湯をわかし、約1時間保温する

●汚れが落ちにくい場合は、繰り返しクエン酸洗浄をしてください。

3 プラグをはずして湯をすてる

4 水だけをわかし、湯をコップ１杯程度注いだあと、残りの湯をすてる
（内容器および注ぎ口内部をすすぐため）

●アルカリイオン水をご使用になる場合は内容器にカルシウムが付着しやすくなります。また、内容器に付着した水アカなどの汚れをそのままにしておくと、湯わかしの音が大きくなります。

内ぶたパッキンの交換
内ぶたパッキンは消耗品です。1年を目やすにご確認ください。

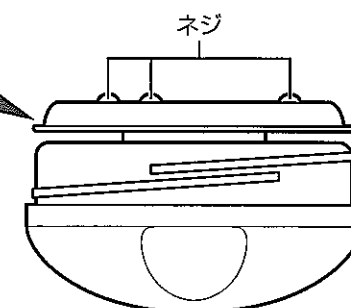
はずし方
①3本のネジをゆるめる

②内ぶたパッキンをはずす

●ネジは上ぶたからはずさないでください。万一はずれた場合、ネジをなくさないでください。

つけ方
①内ぶた外周に、内ぶたパッキンを図の通りきっちりとはめ込む

②ネジを確実に締めつける

●内ぶたをはずした場合は、正しく取りつけてください。

交換部品

- ●損傷した場合は、新しい部品と交換（有償）してください。
- ●お買い上げの際には製品の型名をご確認のうえ、お買い上げの販売店でお求めください。

部品名	部品番号
内ぶたパッキン	62-6053
電源コード	CD-KD07
ポット内容器洗浄用クエン酸ピカポット（30g×4包入）	CD-KB03

困ったときに

故障かなと思ったとき

修理を依頼される前に、一度お調べください。

症状	原因	直し方
通電しない（「わかす」ランプ「保温」ランプがつかない）	プラグがはずれていませんか？	プラグを差し込んでください。
	器具用プラグの先端に金属片やごみが付着していませんか？	ピンやごみを取り除いてください。
湯がわかない（「わかす」ランプに切りかわらない）	湯（50℃以上）を入れていませんか？	水または低温の湯を入れてください。
湯が注ぎ口より飛び散る	水を満水表示以上入れていませんか？	水を満水表示以下に減らしてください。

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保存のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間

3. 修理をお申しつけされるとき

≪保証期間中≫
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

≪保証期間を経過しているとき≫
修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。

4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 5年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料、部品代、出張料などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。
「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■**お客様ご自身での修理、分解や改造は絶対にしないでください。**

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。
ご転居やご贈答などでお困りの場合、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。
所在地、電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

ホームページのご案内
消耗品・部品のご購入専用ページ
http://www.zojirushi-fresco.com/

お客様ご相談センター

0570-011874
ナビダイヤル　市内通話料金でご利用いただけます

受付時間　9:00～17:00
月曜日～金曜日（祝日、弊社休業日を除く）
●携帯電話・PHSでのお問い合わせ　Tel　(06)6356-2451
●ファクシミリでのお問い合わせ　Fax　(06)6356-6143
製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・Fax番号」をご記入のうえ、お問い合わせください。

仕様

型名	CH-CC10
定格容量	1.0L
定格	交流100V　430W　50/60Hz
平均保温時消費電力	約20.5W
温度ヒューズ	99℃
電源コード	1.2m
外形寸法（cm）	幅約15.0×奥行約21.5×高さ約24.5
質量（コード含む）	約1.0kg

●平均保温時消費電力とは、1時間当たりを示し、室温20℃で満水保温の場合です。
●日本国内交流100V専用（定格100V以外の電源では使用できません。）
●特定地域（高い山・厳寒地）においては、所定の性能が確保できないことがあります。こうした場所での使用はなるべくおさけください。